

竜田舎秋錦編『新增補浮世絵類考』

「菱川氏系譜」

房州平群郡保田町住
藤原姓菱川七右衛門
紺屋ヲ業トス

菱川吉左衛門道茂入道光竹
寛政二年二月十五日歿ス

房州平群郡保田町、家業縫箔其業精妙也

実子
菱川師宣

二男

同 正之丞

実子

菱川吉兵衛師房

始吉左衛門ト称ス。
父師宣ト同居、始
画師、後紺屋ヲ業
トス。

同 冲之丞師永

鹿子及ビ図鑑二作之丞
トアリ、一説酒造之丞
父ト同居、彩色等妙ヲ
得タリ。

同佐次兵衛重嘉 家業紺屋

同弥右衛門

門人

菱川政信

字守節、ヨク師ノ
画風ニ似タリ

菱川友房

画風八似テ
筆劣レリ。

古山太良兵衛師重

三合集覧ニ、菱川太郎兵衛ト
アリ。古山八本姓ナルベシ。

古山新九郎師政

享保中人、称文志、两国米沢
町江市長屋ニ住ス。此人ニ至
テ菱川ノ画風ヲ失フ。世事談
ニ見ユ。市川海老蔵ノ似顔書
出入。